

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			利用児童に対して十分なスペースが確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			スムーズな対応、支援を行えるよう心がけている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			活動しやすい空間になるように工夫している。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			定期的にミーティングを行い、情報共有、意見交換をしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			評価を実施し保護者の意見を踏まえて事業所の運営の改善につなげていっている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	第三者による外部評価を今後検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			スタッフ全員で個の姿を共有し、話し合いの上、意見を出している。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			多職種で意見を出し合い、作成している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			週毎に行った活動を写真付きで記録をとり、反省などを書き込んでいる為、翌年にも活用しやすい。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			活動の前に、利用児の様子や保護者の方からの連絡事項を共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	支援終了後は難しいので、翌日の活動の前に共有している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			個別に支援の丁寧な記録を取り、確認、改善に取り組んでいる。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			支援スタッフと個について話し合った後、モニタリングを行い保護者の方の意見を聞き、見直しをしている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2			
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			利用児童の状況を把握したスタッフが全員で意見を出し合い、サービス担当者会議に参加している。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			必要に応じて、関係機関と連携をしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			必要に応じて情報共有している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2		必要に応じて情報共有している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		複数の事業所を利用している児に対しては、それぞれの事業所との連携はとれていると思うが、研修は来ていない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		3	3	近隣の保育施設が交流に来てくれることもある。今後は、こちらからも積極的に関わりを持っていきたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		4	2	協議会への参加については、今後の課題と考えている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	1	ペアレント・トレーニングについては、今後の課題と考えている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			ご理解いただけるよう丁寧な説明を心がけている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			保護者の方から依頼があった場合や、日々の送迎時等に保護者の方とお話させていただいている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	3	感染症等もあり実施できていない。今後の課題と考えている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			翌日の活動の前に周知し、迅速な対応を心がけている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	1	利用時の連絡帳やHUGシステムで活動の写真を掲載したり、SNSにて日々の活動状況をお伝えしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			十分に配慮している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			十分に配慮している。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	1		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2		緊急対応、感染症などは周知確認しているが、防犯についても確認、周知、訓練していく必要がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			定期的に研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	2		身体拘束は行わないが、疑問に思うことなどはスタッフで意見を出し合い、考えていけるようにしている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			医師の指示通りに対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			迅速に対応し、再発防止に努めている。